



PRESS RELEASE

2010 年 12 月 21 日

DDH から CCC へのオプト株式持分の一部譲渡後の オプト、電通及び DDH との業務提携体制についてのお知らせ

株式会社オプト(本社: 東京都千代田区、代表取締役社長 CEO: 鉢嶺 登、証券コード 2389、以下オプト) は、筆頭株主である株式会社電通デジタル・ホールディングス(本社: 東京都港区、代表取締役社長 兼 最高経営責任者: 杉本 晶、以下 DDH) が、同社が保有するオプト株式の一部(14.4%) を、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社(本社: 大阪府大阪市、代表取締役社長 CEO 増田 宗昭、以下 CCC) へ譲渡した後の、オプト、電通及び DDH との業務提携体制について、本日お知らせいたします。

今回、オプトから電通と DDH に、CCC との間で相互の事業基盤を有効に活用したマーケティングサービスの相互提供や新サービスの開発を目的とし、CCC との資本業務提携を行いたいという提案を申し入れました。電通及び DDH が検討した結果、本件はオプト自身の成長を加速させ、企業価値向上に資すると判断したため、本日申し入れを受諾し一部持分を CCC に譲渡する旨の回答を、オプトは両社から得ております。

本株式譲渡後も DDH はオプト株式を 20.4% 所有し、当社の主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社となります。また、DDH の親会社である株式会社電通(本社: 東京都港区、代表取締役 高嶋 達佳、以下電通) ならびに DDH とは、オプトと平成 17 年より推進しているインターネット広告関連の事業領域における業務提携を継続し、さらに密接な協業を推進することで合意しております。具体的には、ダイレクト系広告主に対するサービス提供、SEM 領域における協業、データベースやテクノロジーの活用などについて、更に強固な協力体制の整備を進めてまいります。

以上

〔 本件に関するお問合せ先 〕

株式会社オプト 広報・IR 担当 大野、中山

TEL) 03-3219-7655